



国立公園等多言語解説等整備事業 事業手引き書（概要案）

1. 策定の背景

国立公園等（国定公園、長距離自然歩道など当該事業の対象を含む）における、案内板やビジターセンターの展示物等について、外国人目線で分かりやすく魅力的な解説文を整備していくことにより、国立公園等における利用者の満足度を向上させていく必要があります。

その結果として、日本の国立公園等が世界の人々の憧れる観光目的地となり、国立公園等の美しい自然をフィールドとした上質なツーリズムにより地域を活性化させ、保護と利用の好循環を実現していくことを目指しています。

2. 手引きの目的・位置づけ

本手引きは、国立公園等多言語解説等整備事業を活用して制作する多言語コンテンツについて、国立公園等を訪れる訪日外国人旅行者に分かりやすく魅力的な多言語解説媒体の作成方法を示すことを目的としています。

過年度事業調査等より得られたノウハウ、参考となる事例、専門家の意見をまとめ、令和6年3月に第一版を作成したものです。今後の状況や知見の集積、取組の状況等に応じて改訂していく予定です。

【参考資料】

- 観光庁ガイドライン「HOW TO 多言語解説文整備」
- 観光庁「地域観光資源の英語解説文作成のためのライティング・スタイルマニュアル」
- 環境省「自然公園等多言語表記対訳語集」
- 環境省「国立公園ビジュアルデザインガイドブック」
- 環境省「自然公園等施設技術指針」

3. 国立公園等多言語解説等整備事業の手順

多言語解説等整備の狙い	(例) 関係者間で情報共有 専門の委員会を立ち上げ 等
--------------------	--------------------------------

「なぜ作るのですか？
地域全体で連携はできていますか？」

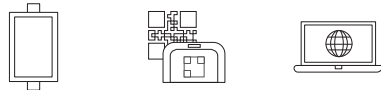
国立公園等多言語解説等整備事業

事業立案	(例) 事業期間：半年 関係者間で情報共有、検討
-------------	-----------------------------



どんな人たちに何を伝えたい？
現状はどうなっていますか？

媒体、解説文の検討	(例) 事業期間：半年 伝え方、伝えたい内容を検討
------------------	------------------------------



どんな媒体が効果的でしょう？
伝えたい主題は何ですか？

多言語解説文の作成	(例) 事業期間：半年～1年 多言語解説文の作成 ※ 観光庁事業を使う場合は1年ほど
------------------	--

<観光庁事業>
申請、採択されれば、年度の12月頃に英文解説文ができます。
自己負担はありません。

<環境省事業>
基本は観光庁事業において作成ください。
当事業においても英文は作成できますが、観光庁事業にならない、
ネイティブによる質の高い解説文の作成に御協力ください。

伝える対象はどんな人ですか？
ネイティブに確実に伝わりますか？

媒体の制作	(例) 事業期間：半年～1年 媒体の制作
--------------	-------------------------



予定どおり進んでいますか？
実物の読みやすさはどうですか？

活用、運用	(例) 情報が古くなっていませんか？ 景観を害していませんか 等
--------------	-------------------------------------

作った結果はどうなっていますか？ 情報が古くなっていませんか？